

第83回国民体育大会・第28回全国障害者スポーツ大会  
群馬県準備委員会  
総務企画専門委員会 委員

(敬省略)

No.	分野	所属	役職	氏名
1	学識 経験者	国立大学法人 群馬大学 社会情報学部	准教授	小竹 裕人
2	市町村	群馬県市長会	事務局長	春山 裕
3		群馬県町村会	事務局長	梅村 透
4	スポーツ	公益財団法人 群馬県スポーツ協会	事務局長	木村 雅治
5		一般社団法人 群馬県障害者スポーツ協会	事務局長	荻野 誠
6	教育	群馬県中学校長会	書記	飯塚 敏雄
7		群馬県高等学校長協会	副会長	加藤 聡
8	経済	一般社団法人 群馬県商工会議所連合会	専務理事	大矢 一
9		群馬県商工会連合会	専務理事	千代 清志
10	県	群馬県健康福祉部障害政策課	課長	小林 啓一
11		群馬県教育委員会事務局健康体育課	課長	小林 信二

計 11 名

# 第83回国民体育大会・第28回全国障害者スポーツ大会 群馬県準備委員会 第1回総務企画専門委員会 次第

日 時：平成30年8月7日（火）13:00～14:30

場 所：群馬県庁 29階 第1特別会議室

## 1 開 会

## 2 あいさつ

## 3 委員紹介

## 4 役員選任

## 5 報告事項

- (1) 国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会の概要について
- (2) 第83回国民体育大会及び第28回全国障害者スポーツ大会の開催準備経過及び開催に向けたスケジュールについて
- (3) 第83回国民体育大会・第28回全国障害者スポーツ大会群馬県準備委員会の設立と決定事項について

## 6 審議事項

- (1) 総務企画専門委員会の主な審議事項のスケジュール（案）について
- (2) 第83回国民体育大会・第28回全国障害者スポーツ大会開催基本構想の策定の進め方について（案）
- (3) 第83回国民体育大会・第28回全国障害者スポーツ大会競技会場地市町村の選定の進め方について（案）
  - ア 市町村「競技会開催意向調査」（案）について
  - イ 競技団体「競技会意向調査」（案）について

## 7 そ の 他

## 8 閉 会

## 総務企画専門委員会の主な審議事項及びスケジュール（案）

- 1 総合的な計画の立案に関すること
  - ・開催準備総合計画（2018年度）  
※第2回専門委員会で審議
  - ・開催基本構想（2018年度～2020年度）  
※第2回専門委員会で素案を審議
- 2 競技会場地市町村の選定に関すること
  - ・会場の選定①（2018年度～2021年度）  
国民体育大会「正式競技」「特別競技」  
※第2回専門委員会で一次選定案を審議  
全国障害者スポーツ大会（競技施設）「正式競技」
  - ・会場の選定②（2020年度～2023年度）  
国民体育大会「公開競技」
  - ・会場の選定③（2022年度～2025年度）  
国民体育大会「デモンストラレーションスポーツ」  
全国障害者スポーツ大会（競技施設）「オープン競技」
- 3 総合開・閉会式会場の選定に関すること
  - ・会場の選定（2018年度～2021年度）
- 4 県及び競技会場地市町村の業務分担・経費負担方針に関すること
  - ・県及び会場地市町村の業務分担・経費負担細目（2018年度）  
※第2回専門委員会で審議
- 5 文化プログラムに関すること
  - ・文化プログラムの基本方針・選定（2023年度～2025年度）
- 6 その他
  - ・競技運営基本方針等の策定（2018年度）  
※第2回専門委員会で審議。2019年度以降は、競技運営専門委員会（新規設置）で所管する。
  - ・総合案内関係（2025年度～）
  - ・行幸啓関係（2025年度～）

※（ ）は審議予定期間

# 総務企画専門委員会の主な審議事項のスケジュール(案)

年度		開催手続	総務企画専門委員会	
			全体	会場地選定
2017年	11年前	開催の内々定 (H29.7.18) (開催申請書提出順)		
2018年	10年前		開催準備総合計画 県及び会場地市町村の 業務分担・経費負担細目 開催基本構想 策定	会場地選定の進め方について 競技施設基準(暫定版)の策定 会場地の選定 (国体 正式競技・特別競技) (全スポ 個人競技・団体競 技)
2019年	9年前			
2020年	8年前	国体「正式競技」の決定		会場地の選定 (国体 公開競技)
2021年	7年前			
2022年	6年前	中央競技団体 正規視察		
2023年	5年前	国体「公開競技」の決定 開催申請書 の提出 開催の内定 全スポ「実施競技」の決定	文化プログラム基本方針	会場地の選定 (国体 デモンストレーションスポーツ) (全スポ オープン競技)
2024年	4年前			
2025年	3年前	国体「デモンストレーション スポーツ」の決定 全スポ「オープン競技」の決定 会場地総合視察 (日ス協・文科省) 開催の決定	総合案内基本方針 行幸啓計画・警備計画	
2026年	2年前			
2027年	1年前			第83回国民体育大会・第28回全国障害者スポーツ大会 リハーサル大会
2028年	開催年			第83回国民体育大会・第28回全国障害者スポーツ大会開催

# 第83回国民体育大会・第28回全国障害者スポーツ大会 開催基本構想の策定について（案）

## 1 策定趣旨

第83回国民体育大会・第28回全国障害者スポーツ大会開催基本方針（平成30年3月20日第1回総会決定）に基づき、両大会の目標及びその実現に向けた具体的な取り組みを明確にし、開催準備を円滑に推進するため、「第83回国民体育大会・第28回全国障害者スポーツ大会開催基本構想」（以下、「開催基本構想」という。）を策定する。

※(参考)2028年の「第83回国民体育大会」は、スポーツ基本法改正(H35.1.1施行)に伴い、「第83回国民スポーツ大会」に名称変更となる。

## 2 策定の進め方

- (1) 総務企画専門委員会において、開催基本構想素案を作成する。
- (2) 開催基本構想素案について、常任委員会で審議後、市町村、競技団体等総会委員への意見照会、パブリックコメントの実施等により、広く意見を求める。
- (3) 県民等から寄せられた意見等を踏まえた開催基本構想案を、再度総務企画専門委員会及び常任委員会で審議し、総会で決定する。

## 3 策定スケジュール（予定）

期 日	会議等	内 容
H30.8.6	第1回総務企画専門委員会	策定スケジュール等の審議
9～10月	総務企画専門委員会委員あて書面照会	開催基本構想(構成案)の審議・作成
H31.2月	第2回総務企画専門委員会	開催基本構想(素案)の審議
3月 ～	第2回常任委員会	同上
	第2回総会	策定状況の報告
6月 ～	意見照会の実施（市町村、競技団体等準備委員関係）	
	総務企画専門委員会	開催基本構想(素案)の審議
9月 ～	パブリックコメントの実施	
	総務企画専門委員会	開催基本構想(案)の審議
H32年度 ～	※H32年度以降も必要に応じ専門委員会で審議	
	常任委員会	開催基本構想(案)の審議
	総会	開催基本構想の決定

# 第83回国民体育大会・第28回全国障害者スポーツ大会 競技会場地市町村の選定の進め方について（案）

## 1 考え方

第83回国民体育大会会場地市町村選定基本方針及び同選定基準（平成30年3月20日第1回常任委員会決定）に基づき、各競技会の準備が円滑に進められるよう早期に会場地の選定を行う。

## 2 対象競技

### (1) 国民体育大会 本大会 正式競技（38競技）・特別競技（1競技）

国民体育大会の実施競技は、4年ごとに（公財）日本スポーツ協会で見直されることから、本県で開催予定の第83回大会の実施競技は、2020年3月頃に決定される予定。

このため、現時点では、既に決定されている第78回～81回大会の実施競技を前提に選定を進めることとする。

- 全国障害者スポーツ大会の競技施設は、原則として、国民体育大会本大会の会場を使用することとなっているため、国体と同一会場で実施することが想定される競技の施設は国体と併せて選定を進める。

### (2) その他の国民体育大会競技（公開競技・デモンストレーションスポーツ）及び全国障害者スポーツ大会（上記(1)を除く競技）については、別途選定する。

## 3 選定内容

競技ごとに会場地市町村及び競技会場を選定する。

## 4 選定方法

中央競技団体正規視察（2022年）までに以下により選定する。

- (1) 市町村・競技団体連絡会議（説明会）の開催 [H30.8.9 予定]

市町村及び競技団体意向調査の実施 [H30.8.9～10月頃まで]

- (2) 市町村・競技団体に対するヒアリング及び現地調査の実施 [10月頃～]

- (3) 総務企画専門委員会の開催（第1次選定案の審議） [H31.2月頃]

- (4) 常任委員会の開催（第1次選定の決定） [H31.3月頃]

- (5) 総会の開催（第1次選定の報告） [H31.3月以降]

・第1次選定案は、市町村及び競技団体の意向が合致しており、選定基準を満たすものを主に対象とする。

- (6) 同様に(3)～(4)の手続きにより順次選定（第2次以降の選定）

・市町村及び競技団体の意向の不一致等により、第1次に選定できなかった競技については、市町村や競技団体等と調整を行い、順次選定を進めていく。

# 国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会実施競技について

## 1 国民体育大会(第 78 回(2023 年)～第 81 回(2026 年)大会)

### (1) 正式競技 41 競技

<p>[本大会] 38 競技</p> <p>【毎年実施競技】 36 競技</p> <p>陸上競技 水泳 サッカー テニス ボート ホッケー バレーボール 体操 バasketボール レスリング セーリング ウェイトリフティング ハンドボール 自転車 ソフトテニス 卓球 軟式野球 相撲 馬術 フェンシング 柔道 ソフトボール バトミントン 弓道 ライフル射撃 剣道 ラグビーフットボール 山岳 カヌー アーチェリー 空手道 銃剣道 なぎなた ボウリング ゴルフ トライアスロン</p> <p>【隔年実施競技】 2 競技    ボクシング クレー射撃</p> <p>[冬季大会] 3 競技</p> <p>【毎年実施競技】     スキー スケート アイスホッケー ※ 隔年実施競技はなし</p>
---

### (2) 公開競技 7 競技

<p>綱引 ゲートボール パワーリフティング グラウンド・ゴルフ 太極拳 バウンドテニス エアロビック</p>
---

### (3) 特別競技 1 競技

<p>高等学校野球 (硬式・軟式)</p>
-----------------------

### (4) デモンストレーションスポーツ

<p>開催地都道府県体育(スポーツ)協会加盟団体の競技、又は開催地都道府県の特性を生かしたもの。</p> <p>(先催県例) ウォーキング スポーツ吹矢 ヒルクライム 等</p>
---

## 2 全国障害者スポーツ大会 実施競技

### (1) 正式競技 (全国障害者スポーツ大会競技規則に定められた競技)

#### <個人競技> 6 競技

競技名	障害区分
陸上競技	身体・知的
水泳	身体・知的
アーチェリー	身体
卓球 (軟式・テーブルテニス含む)	身体・知的
フライングディスク	身体・知的
ボウリング	知的

#### <団体競技> 7 競技

競技名	障害区分
バスケットボール	知的
車いすバスケットボール	身体
ソフトボール	知的
グラウンドソフトボール	身体
バレーボール	身体・知的・精神
サッカー	知的
フットベースボール	知的

### (2) オープン競技

広く障害者の間にスポーツを普及する観点から有効と認められるものについて、主催者間で協議のうえ実施するもの。

- 愛媛県 (H29) 肢体障がい者ボウリング、ブラインドテニス、精神障がい者フットサル
- 福井県 (H30) 卓球バレー、車いすテニス、ゲートボール

[競技会場地選定フロー]

